

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート（令和5年度）

施設名	吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館 青少年活動サポートプラザ	所管部室課名	地域教育部 青少年室
所在地	吹田市山田西4丁目2番43号	設置年月日	平成23年(2011年)3月26日

1 施設の概要

(1)設置目的	青少年又は青少年団体が安心して学び、活動し、交流できる場を提供するとともに、その成長又は発展に応じた支援を行うことを目指す
(2)規模、開館日等	地上7階 地下2階建て鉄筋コンクリート造 敷地面積 2,348.32㎡ 建築面積 1,319.50㎡ 延床面積 7,585.48㎡ 休館日 12月29日から翌年1月3日 開館時間 月曜日から土曜日 午前10時から午後10時まで 日曜日及び祝日 午前10時から午後6時まで

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	一般財団法人大阪市青少年活動協会・東京海上日動ファシリティーズ株式会社共同事業体					
(2)指定期間	令和４年(2022年)４月１日　～　令和９年(2027年)３月31日　（５年間）					
(3)選定方法	公募（プロポーザル方式）					
(4)指定管理者 が行う業務内容	青少年活動サポートプラザの施設の使用許可及び制限に関する業務 施設の使用に関する業務 施設の使用料の徴収に関する業務 施設及び附属設備の維持管理に関する業務 青少年交流活動支援に関する業務 主催・共催等各事業の実施並びに支援に関する業務 施設使用者への利便性向上に関する業務					
(5)指定管理者 の収支			令和４年度		令和５年度	
			計画	実施結果	計画	実施結果
	収入	指定管理料 又は利用料金　（円）	82,038,000	82,038,000	82,038,000	82,038,000
		自主事業収入　（円）	400,000	610,606	400,000	521,630
		その他　（円）				
	支出	管理経費　（円）	82,339,000	82,143,968	82,339,000	82,443,449
		自主事業　（円）	99,000	228,281	99,000	227,377
		その他　（円）				
	収支差額　（円）		0	276,357	0	-111,196

3 成果指標（活動指標）

成果指標（活動指標）		令和4年度		令和5年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	施設利用者数（人）	148,000	109,578	148,000	129,422
2	施設の利用件数（件）	24,000	12,545	24,000	13,966
3	施設の利用率（％）	70.0	66.0	70.0	77.0
4					
5					
6					
7					
8					

4 利用者ニーズの把握の状況

(1)把握方法	・年2回の利用者懇談会の開催 ・利用者アンケートの実施（通年） ・窓口での利用者との直接対話
(2)把握結果	主な意見は以下のとおりです。 ①アイスクリームの自動販売機を設置して欲しい。 ②調理室に圧力鍋を置いて欲しい。 ③調理室に料理を撮影できるブースが欲しい。
(3)結果を受けての対応状況	①3階交流ロビーにアイスクリームの自動販売機を1台導入しました。 ②調理室に圧力鍋を1台導入しました。 ③調理室に撮影ブースや撮影機材を設置しました。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	・使用許可については、迅速かつ適切に行っており、平等な利用が確保されています。 ・パンフレットやホームページ、SNSを活用して施設紹介やイベント等のお知らせを行い、誰もが容易に情報を得ることができるようにしています。 ・災害時における臨時休館の際には、直近の利用者に電話連絡を行うなど、丁寧に対応しています。
(2)施設の効用の発揮	・利用者との対話やアンケートで収集した声を職員で共有し、サービスの向上や利用者のニーズにあったイベントの実施に活用しています。 ・HPに問い合わせフォームを設置することで、いつでも利用者の声を拾えるようにしています。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	・総括責任者としてマネージャーを配置し、どの職員も他の業務が遂行できるようマルチスタッフ化しています。また、職員研修を計画的に実施することで、人材育成を進め、将来にわたって安定的な運営を目指しています。 ・故障等、緊急時の対応においてもバックアップ体制が構築されています。また、緊急時の対応マニュアルが整備されています。
(4)施設の管理経費の縮減	・不要な電球の間引きや手洗い場の流水量の調節など、節電、節水に努めています。 ・小規模修繕については安全上問題がない限り、業者委託せず、職員で実施しています。 ・コピー用紙の両面使用や不要用紙の再生利用を心がけています。
(5)その他	・職員を対象に業務内容、設備、接遇、マナー等に関する研修を定期的に行うことで、利用者に気持ちよく利用していただけるよう努めています。
(6)総合評価	令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類感染症へ移行したことを受け、安全を最優先に考えた上で、世の中の動向や利用者のニーズを把握して可能な範囲で事業を実施していました。 ロビーDEカフェで国際交流を行ったり、高野台小学校の新入生歓迎会のサポートに参加したり、様々な形で人とのつながりの輪を広げることが出来ていました。 今後も利用者のニーズを把握し、魅力的な施設運営に努めて下さい。